



問い合わせ先

第二管区海上保安本部

海洋情報部 専門官 木村信介

電話 022-363-0111 (内線2511)

平成23年12月7日

第二管区海上保安本部

石巻港の海図を改版します

海上保安庁では、航海の安全のため海図を刊行しています。

12月23日に、石巻港の海図を改版します。震災後に、復旧・復興のための輸送路を確保するため、航路及び主要な岸壁付近を優先して水深測量を実施し、その結果を海図に反映させています。

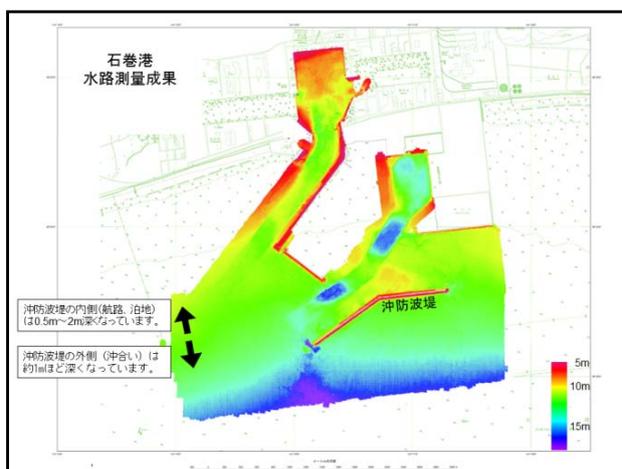
被災港湾の海図の更新は、仙台塩釜港(塩釜区、仙台区)、釜石港、大船渡港に次いで5図目で、他の被災港湾の海図についても同様に順次更新していきます。

1. 東日本大震災により、被災港湾では岸壁の崩壊、水中障害物の存在、水深の大きな変化など、海図の記載内容と現状に相違が生じています。海上保安庁では、復旧・復興のための輸送路を確保するため、本年6月に石巻港の航路や主要な岸壁付近において、測量船「天洋」により精密な水深測量を行い、その調査結果を海図に反映させ12月23日に改版を行います。

被災港湾の海図を発行する際には、地震前の測量成果と見分けられるようにするため、新たに海図に精度索引図を掲載しています。

今後も、未測量の区域に優先順位をつけて測量を実施し、順次海図に反映していきます。

2. 今回の水深測量では、航路及び主要な岸壁付近を優先して実施しました。震災前に比べて全体的に約0.5m~2mほど水深が深くなっていますが、一部浅くなっている区域がありました。これらについては、航行の安全のため、既に二管区水路通報で周知を行っています。(右図参照)



3. 海図の概要

海図番号	図名	縮尺	図積	価格(税込み)	発行日
W1100	石巻港	1/10,000	全紙*1	3,360円	平成23年12月23日

*1 図積 全紙とは、用紙の寸法が約109cm×77cmの大きさのものです。

4. 海図は最寄りの水路図誌販売所及び取次店で購入できます。この販売所等については、以下のホームページ「海図の購入方法（水路図誌販売所）」や当庁刊行の水路図誌目録をご覧ください。

ホームページ <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOKAI/ZUSHI3/default.htm>
 海の相談室 電話022-363-0111（内線2511）

石巻港の海図（一部）

